

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

作成日：2024 年 9 月 4 日 (改版)

授業科目名	如水会寄附講義「如水ゼミ」		
ゼミ名	ソーシャルデザインと IT の力		
講師幹事名	森山 和浩 (H12 社)	大学教員	全学共通教育センター長 南 裕子
学 期	R6 (2024) 年 春夏 ・ 秋冬	開講時間	水曜 4～5 時限

【授業の目的・到達目標】

現代社会と切っても切れない関係にある IT。EC ショッピングサイトや電子マネー・クレジットカード決済などの個人向けのサービスから、飛行機や新幹線の予約システム、官公庁や地方自治体で使用する各種申告システムなどの社会インフラに至るまで、生活の隅々にまで IT は浸透している。したがって、新しい IT サービスを考えることは、IT の力による新しい社会を考えることとほぼ同義になっている。

講義では、IT を活用した社会課題解決・ソーシャルデザインがどのように行われているか、様々な領域におけるビジネスの最前線で活躍する OB・OG による講義を通してその実情に触れるとともに、ソーシャルデザインの検討に際し実際に使用されているツールを用いたハンズオン学習や、その IT サービスを実現している実地の見学なども通じて学んでもらいたい。

【上記目的・目標達成方法】

ソーシャルデザインが実際にどのような形で私たちの生活に実現されているのかを理解することを目的として、IT を活用したソーシャルデザイン・社会実装を行っている各領域のビジネスパーソンからの講義を聴講する。

また、具体例を通じた理解深化を目的として、デザイン思考をベースにした NTT データの手法であるソーシャルデザインツール「DCAP」を活用したソーシャルデザイン方法の実践、更にはそれを「クラウドサービス」として実現する現場であるデータセンターの見学を行う。

【授業の内容と計画】

月日	講師名	卒年 学部	社名・役職 (※役職は作成日現在)	講義内容
10/2 @一橋	山口 重樹	S59 経	株式会社クニエ 代表取締役社長 株式会社 NTT データ経営研究所 代表取締役社長 株式会社 NTT データグループ 顧問	・ 講義概要説明 ・ 「デジタルエコノミーに求められる経営戦略」
	大光 友里恵	H20 商	株式会社 NTT データ システムインテグレーション事業本部 課長	・ 「IT コンサルティング」とはなにか ～NTT データにおける実践事例～
10/9 @一橋	高橋 佑毅	H16 経	株式会社 NTT データグループ グローバルマーケティング& コミュニケーション本部 シニア・スペシャリスト	・ グローバル IT サービス市場の概観と オペレーション
	花谷 昌弘	H8 法	株式会社 NTT データ ソーシャルデザイン推進室 部長	・ デザイン思考ツール「DCAP」概要説明 ・ 「DCAP」ツールを用いたソーシャルデザインの実践 ①
10/23 @一橋	平松 寛代	H12 法	総務省 総合通信基盤局番号企画室 室長	・ ICT 政策立案の最前線～思考・ものの見方 モデル事例の紹介と産官学の在り方
	花谷 昌弘	H8 法	株式会社 NTT データ ソーシャルデザイン推進室 部長	・ 「DCAP」ツールを用いたソーシャルデザインの実践 ②
	吉田 圭佑	H28 法	株式会社 NTT データ コンサルティング事業本部 主任	・ X(Twitter) データを活用すると、なにができるのか
11/6 @一橋	富永 洋	H8 社	株式会社 NTT データ デジタルソサエティ事業部 部長	・ 公共サービスにおける個人認証技術
	西村 康宏	H9 社	株式会社フォーデジット 執行役員 APAC 統括	・ Case Study of service design in Southeast Asia

個別ゼミ概要 (WEB掲示用)

月日	講師名	卒年 学部	社名・役職 (※役職は作成日現在)	講義内容
11/27 @一橋	井芹 康夫	H10 商	株式会社 NTT データ カード&ペイメント事業部 部長	・ いつもの生活を便利に！お得に！ キャッシュレスサービスを通じた社会課題 解決 ～IT が広げるキャッシュレスの可能性～
	田澤 直輝	H27 社	株式会社 NTT データグループ 技術革新統括本部 Cloud & Infrastructure 技術部 課長代理	・ IT 社会を支えるクラウドサービスについて
12/4 @一橋	村上 隆 橋本 信哉	S61 商 H11 社	株式会社 NTT データ 金融イノベーション事業本部 シニア・スペシャリスト、課長	・ 金融分野における web3（メタバース、DID/VC など）の現状
	川原 義幸	H12 商	株式会社 NTT データ 第二バンキング事業部 部長	・ 地域社会を支える金融 IT インフラについて
12/18 @NTT データ三 鷹	森山 和浩	H12 社	株式会社 NTT データ 第四公共事業本部 企画部 課長	・ データセンター見学会（@NTT データ 三鷹 データセンターEAST） ・ 全 7 回の講義を踏まえた理解と「自らが考える ソーシャルデザイン」の発表・提出

【テキスト・参考文献】

事前課題は課しませんが、参加にあたっては自らの周りにある「IT を活用した課題解決」の例、または「IT を活用して解決したい／変革したい社会の姿」について、自身の知識の範疇で構いませんので準備のうえ臨んでください。

上記に加え、講義内容理解のために以下の書籍を推薦します。積極的に事前の知識収集をしたうえで臨むことを期待します。

- ・ 山口重樹 共著「デジタルエコノミーと経営の未来」東洋経済新報社刊
- ・ 山口重樹 共著「信頼とデジタル ～顧客価値をいかに再創造するか～」ダイヤモンド社刊
- ・ 山口重樹 著「デジタル変革と学習する組織」ダイヤモンド社刊
- ・ NTT データ・コンサルティング・イニシアティブ 編集・著「フォーサイト起点の社会イノベーション 新たな価値を創出するため企業は何をすべきか」 日経 BP 社刊

【受講生に対するメッセージ、希望】

IT を活用して企業変革や社会変革を実現する「Digital Transformation (DX) 」は既に一般用語となりつつあり、みなさんも違和感なく受け入れているかもしれません。

また、既に企業経営やソーシャルデザインについての講義受講やそれらテーマに対する議論を行い、「あるべき企業の姿」や「社会の姿」について考えた経験がある方もいるでしょう。

一方、IT そのものについては技術革新のスピードも速く、実際にどのような技術がどのような「変革」に繋がっているのか、という実態を知る機会は少ないのではないのでしょうか。

いわゆる「IT で社会をデザインする／変革する」ということが、実際にどうやって形成され、実装され、私たちを取り巻く環境を変えているのか、この講義を通じてより具体的にイメージできるようになるとともに、自らも IT を活用した社会変革の担い手になってみよう、と思ってもらえることが、この講義を通じてみなさんに期待するところです。

少しでも興味をお持ちになられたなら、是非ともご参加ください！